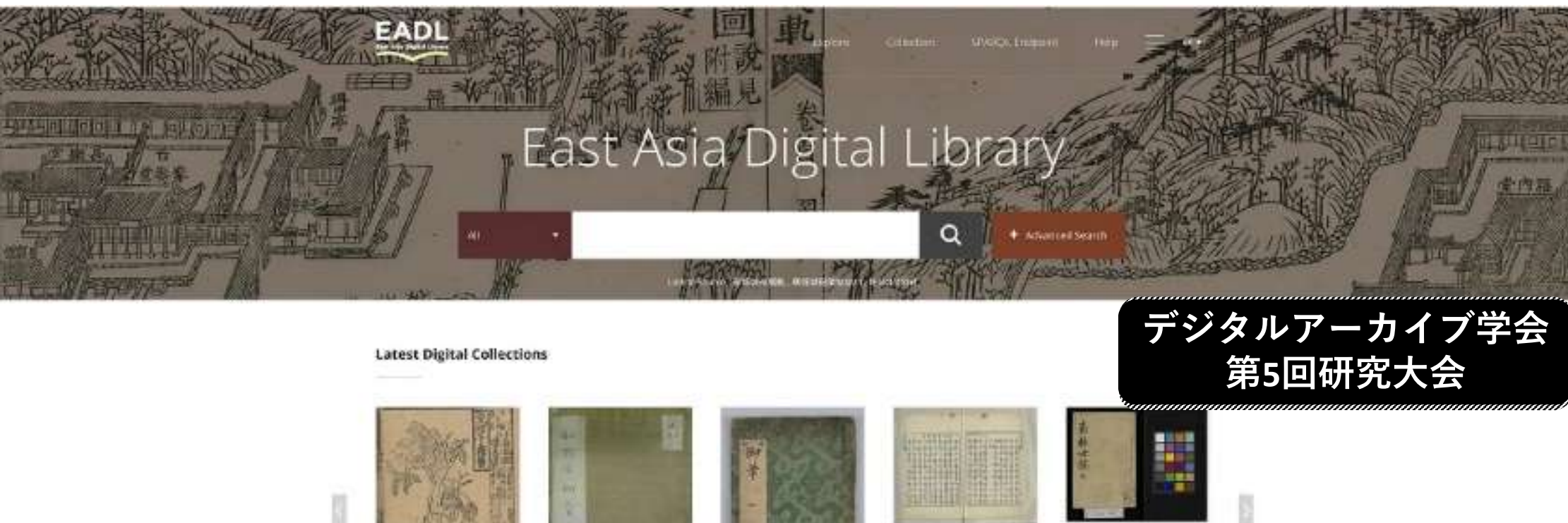




デジタルアーカイブ学会
第5回研究大会

EAST ASIA DIGITAL LIBRARY

東アジアにおける国際共同プロジェクトの一事例

福林靖博、奥田倫子、中川紗央里（国立国会図書館）

EAST ASIA DIGITAL LIBRARYとは

- 漢籍など東アジア諸言語で記されたパブリックドメインの書籍等デジタル化データ（デジタル化資料の画像データ及びメタデータ等）の検索・閲覧を可能とするポータルサイト。
- 構築・運営は韓国国立中央図書館（NLK）、国立国会図書館（NDL）も参画。
- 2020年内公開予定。 <https://eadl.asia/>

背景

- 日中韓電子図書館イニシアチブ（CJKDLI、2010年8月に締結）
 - 日中韓の文化・学術遺産をインターネット上で統合的に検索し、利用できる電子図書館サービスの実現を目指す3か国の国立図書館による連携協力事業。
- 立ち上げ当初から、将来的な3か国の統合ポータルサイトの構築を視野に入れて、3か国持ち回りで開催される年次会合において検討。

経緯

2013年	日中韓でのポータルサイト構築に合意
2014年	- ポータルサイトをNLKが中心となって構築することで合意。 ➤ メタデータと画像ともに集約する方向。
～2017年	2017年9月の公開を目指し、共同で作業を推進。 ➤ NDLも2016-2017年に、データ構築（後述）のほか、システムレビューや公開ドキュメントの作成等に協力。 2017年秋に中国の国内事情によりCJKDLIの活動停止 ➤ ポータルサイト公開も見送り。
～2019年	CJKDLIと切り離し、日韓でのポータルサイト構築に合意。
～2020年	「運営に関する覚書」（後述）を手交し、NLKで開発を実施。

機能及びコンテンツ

- **NDL・NLK**がデジタル化した資料約**2,000**点のメタデータおよび約**60**点のデジタル画像を収録（今後も増える予定）。
- トップページからのキーワード検索に加え、タイトル、作成者、件名による詳細検索が可能。
- 各資料の書誌情報ページから各館のサイトに遷移して本文画像を閲覧することが可能。
- 各館の資料を、テーマ（*）、機関、時間、年代別に分け、日韓英**3**か国語で解説するページも設置。
 - （*）**NDL**：古活字版、古刊本、本草学と博物誌、その他
 - （*）**NLK**：朝鮮の女性、タクチ本（朝鮮旧活字小説）、朝鮮王室資料、朝鮮通信使、美術、仏教

水族寫真：鯛部 卷之1上,卷之1下,説@ja



Title dcterms:title	Suizoku Shashin: Tai no Bu@en, 水族写真：鯛部@zh, 水族寫真：鯛部 巻之1上,巻之1下,説@ja, 수족사진 : 조부 권지1상,권지1하,설@ko
Creator dcterms:creator	Okukura Tatsuyuki@en, 奥倉辰行 編@zh, 奥倉辰行 編@ja, 오쿠라 타 츠히유키 편@ko
Publisher dcterms:publisher	Suiseidou@en, 水生堂@zh, 水生堂@ja, 수생당@ko
Issued dcterms:issued	1857
URI	eadi:NDL000007298868_D01

Abstract

This book is an illustration book like "Tai" published by Okukura Tatsuyuki("Isakanaban" "Atami Hyakuroko" View the comment), but it not only includes Tai but other fish like Kanjashidahi(modern name itohekiaji). This book is divided into two parts, the illustration part "Mizuzoku Shashin Talbu" and the commentary part "Mizuzoku Shashin Setsu." One thing to be careful is that there are three different versions of this book that has different contents from each other. For the illustration part, (A) Published in Ansei 2, preface by Mori Rissi, with no postscript; (B) Published in Ansei 3, preface by Manase Shotei, postscript by Taki Genken; and (C) Published in Ansei 4, preface by both Mori and Manase, with no postscript exist. Meanwhile, for the commentary part, (a) Preface by Manase and postscript by Taki; (b) Preface by Mori and no postscript; and (c) no preface, postscript by Taki exist. So, if the versions were released as A+a, B+b, and C+c, prefates by Mori, preface by Manase, and postscript by Taki all exist. Special 7-151 (This particular copy) is A+a. Special 7-152 and Uma -53 has C+c, and Special 7-150 only has B, so our library does not own B+b version. We do not know why it was published in such a complicated way, but it requires a close care including the fact that the colortone of C is more faded than A and B. (View "Kihon Arekore") (Isono Naohide)@en

本書は奥倉辰行（『異魚図纂・勢海百鯢』解説参照）が刊行した『鯛』類の図説だが、『鯛』といっても、かんざしだひ（現イトヒキアジ）など、タイと縁遠い種類が多い。本書は図部（『水族写真 鯛部』、図が主体）と説部（『水族写真説』、解説が主体で、図は無い）に分かれるが、注意すべきなのは、両部とも内容の異なる3種類ずつが存在することである。すなわち、図部には（A）安政2年刊、序は森立之、跋は無し／（B）安政3年刊、序は曲直瀬正貞、跋は多紀元堅／（C）安政4年刊、序は森・曲直瀬ともにあり、跋は無し、の3種類がある。一方、説部はすべて安政4年刊だが、（a）曲直瀬序と多紀跋あり／（b）森序あり、跋無し／（c）序なし、多紀跋あり、の3種類がある。したがって、A+a、B+b、C+cと組合わせて配布・発売すれば、森序・曲直瀬序・多紀跋が揃う。特7-151本（本資料）はA+a型であり、特7-152本と年-53本はC+c型、特1-912本はC+bの寄せ集め本で、題文を欠く。特7-150本はBのみで、当館にはB+b型は無い。このように複雑な出版をした理由はわからないが、Cの色彩がA・Bより劣ること併せて、十分な注意を要する。：『稀本あれこれ』参照（横野直秀）@ja

이 책은 오쿠라 타츠유키 편(『이어도편・아타미 백린』해설 참조)가 간행한 『도미』류의 도설이지만, 『도미』라고 해도 칸차시다히(현재의 실전경이) 등, 도미와 관계가 먼 종도 많다. 이 책은 그림 부분(『수족사진 도미부』, 그림 위주)과 해설부(『수족사진설』, 해설이 주체로 그림은 없음)로 나뉘지만, 주의할 점은 두 부분 모두 내용이 다른 3종류가 혼재한다는 것이다. 즉, 그림 부분에는 (A)만세이 2년간, 서문은 모리 및 시, 발문은 없음 / (B)만세이 3년간, 서문은 마나세 쇼테이, 발문은 타키 겐켄 / (C) 만세이 4년간, 서문은 모리, 마나세 둘 다 있으며, 발문은 없음, 의 3종류가 있다. 한편, 설명 부분은 모두 안세 4년간이지만, (a)마나세 서문과 타키 발문 있음 / (b)모리 서문 있음, 발문 없음 / (c) 서문 없음, 타키 발문 있음, 의 3종류가 있다. 따라서, A+a, B+b, C+c로 박치어 배포되고 발매되었다면, 모리 서문 + 마나세 서문 + 타키 발문이 모두 모이게 된다. 특7-151본(이 자료)는 A+a형으로, 특7-152본과 오-53본은 C+c, 특 1-912qhsdms C+b의 모습 책으로, 발문이 없다. 특7-150은 8만 잎이, 본관에는 B+b형은 없다. 이처럼 복잡하게 출판한 이유는 알 수 없으나, C의 색채가 A・B보다 떨어지는 것을 합쳐, 출판한 주의를 기울일 필요가 있다.：『희귀 책 이것저것』(稀本あれこれ) 참조 (이소노 나오히데)@ko

Other Information

Alternative dcterms:alternative	스이조루 사진 : 타이 노 부 (수족 사진 : 도미편)@ko, 기ョフ
Creator dcterms:creator	http://id.ndl.go.jp/auth/entisy/00414981
Publication Place eadi:publicationPlace	JP

WomeninJoseon@en

Data Download

- JSON
- RDF/XML
- Turtle



Women's Voice@en



Women in Royal Palace@en



Government Policy on Women@en



Biography of Women@en



Treatises by Women Authors@en



Anthologies by Women Authors@en



Women's Education@en

Joseon Tongsin@en



Record of Envoy Visit@en



Painting of Parade@en



Others@en



Japan's Study of Joseon@en



Collection of Written Correspondences@en

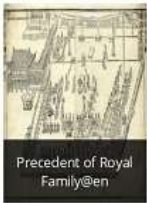
Joseon Royal Family Material@en



Origin of Royal Family@en



Literature of Royal Family@en



Precedent of Royal Family@en



Study of Royal Family@en



Politics of Royal Family@en



Historical Presentation of Royal Family@en

Collection

by Topic

by Institution

by Time

By Chronicle

(注) 画像は開発中イメージ

データ構築

記述対象	対象の定義	記述情報
コレクション	同一テーマの下に集められた資料群	名称、説明、代表画像など
オブジェクト	デジタル化の原本となる紙資料（書誌単位）	名称、データ提供国、データ提供機関、紙資料の各書誌項目、書誌情報 URI 、対応するコレクションなど
デジタル化オブジェクト	デジタル化資料（冊単位）	巻号、デジタル化出版者、フォーマット、所蔵館、次の巻号、権利情報（公開範囲）、閲覧画面 URI 、 DOI 、対応するコレクション、対応するオブジェクトなど
画像オブジェクト	画像ファイル	画像番号、フォーマット、ビット深度など

- **NLK**の開発チームから提示されたデータモデルに基づき整備。
- 画像データの交換は、ブルーレイディスクの郵送により実施。
- 資料解説は各館で翻訳を実施。

二次利用

- EADL全体としてのサイトポリシーは現在、最終調整中。
- 本文画像を提供している資料はすべて著作権保護期間が満了。
 - 転載にあたり、許諾申請等の手続きは必要なし。
 - ただし、解説には個別に著作権があるため、所蔵館への問い合わせが必要。
- メタデータは、SPARQLエンドポイントから利用可能。

体制

- CJKDLの構築時、各館で共通の体制を整備
 - 意思決定を行うプロジェクト委員会のもとに、①全体総括班、②技術班、③リソース班の3つのワーキンググループを設け、各館とも班員を2名ずつ配置。
 - NDLとNLCに、システム開発を担当するNLKとの間に連絡担当を1名配置。
 - EADL構築時も継続。
- 両館長名で「EADLの運営に関する覚書」を手交（2020年3月25日）。
 - サービス内容、共有する情報資源、各館の役割分担（*）、知的財産や個人情報の扱い、サービス閉鎖時の手続きを定める。
（*）運営館＝NLK、参加館＝NDLを定義。
 - 運営館は、システムの開発、運用、管理の責任を負い、また連携拡大のための契約締結を行うことができる。
 - 参加館はデジタルコレクションのテーマ選定やメタデータと画像データの提供義務を負うほか、運営館によるサービスの運営に積極的な支援を行う。

おわりに

- EADLは「東アジア」というキーワードにより、大学図書館等も含めて参加館を拡大していく構想を持っている。
- 国際プロジェクトの推進においては、良くも悪くも参加国の国内事情や国際関係の変化等の影響を避けることができない。
 - 国際理解・国際交流のシンボルともなり得るEADLのような文化プロジェクトは、粘り強く進めていく必要がある。